

まつうら 市議会だより

第35号

平成27年5月1日

編集・発行
市議会だより編集委員会
電話(0956)72-0264

第1回
定例会



西九州自動車道開通記念フェスタ in 松浦市今福町 (3月8日)



開通式 (3月14日)

平成27年度松浦市一般会計当初予算189億2千8百万円を可決

松浦市住みたい・住み続けたいまちづくり条例の制定に伴う定住促進に関する各種事業費や安全安心住環境づくりに総額約1億2千600万円が計上されました。



まつうら市議会だよりは再生紙を使用しています。

平成27年 第1回定例会

平成27年第1回定例会を、2月27日(金)から3月12日(木)までの14日間で開きました。

今回の定例会では、松浦市課設置条例等の一部改正など条例22件、平成26年度各会計補正予算14件、平成27年度各会計当初予算16件、その他の議案8件の合計60議案が上程され、いずれも原案のとおり可決いたしました。

最終日には 議員提出議案として 市議会委員会条例の一部改正及び農業委員会委員の推薦4件が上程され、いずれも可決、推薦いたしました。

会期日程

2月
27日(金)

本会議

▽会期の決定

▽議長の報告

▽市長の施政方針

▽監査報告

▽常任委員会の行政調査報告

▽特別委員会の中間報告

▽議案の上程・説明・質疑
・ 主管委員会付託

28日(土)

休会

3月

1日(日)

休会

2日(月)～4日(水)

本会議

▽一般質問

5日(木)・6日(金)

委員会

7日(土)・8日(日)

休会

9日(月)・10日(火)

委員会

11日(水)

休会

12日(木)

本会議

▽委員長報告・採択

▽議員提出議案の上程・説明
・ 審議

▽議案の追加上程・説明・質疑・審議

一般質問

一般質問は、市政全般にわたる議員が執行者の考えを質すものです。本市議会では、議会運営上、1人当たりの質問時間は60分以内(答弁、関連質問を含む)という取り決めになっています。

今定例会では、3月2日から4日までの3日間で10人が質問を行いました。

市議会だよりは、紙面の都合により質問項目のうち2項目以内で要点を簡略にまとめて掲載しています。(登壇順)

詳しくは、松浦市公式ホームページで公開する会議録または次の場所に備えている会議録をご覧ください。

- 市役所議会事務局
- 市役所各支所・出張所
- 市立図書館
- 市立公民館

議会の傍聴に
おでかけください。



次の定例市議会は

6月です。

議会はインターネット中継でもご覧いただけます。

松浦市公式ホームページを通じて生放送しますので、ご自宅のパソコンから視聴が可能です。

また、編集が終わりましたら、録画映像の配信も行います。

松浦市公式ホームページアドレス
<http://www.city-matsuura.jp>

お問い合わせは

議会事務局へどうぞ

TEL(0956)72-0264

一般質問



宮本 議員

○水中考古学国立海洋文化財研究所の建設について

質 国の事業として水中考古学の学術研究所と元寇博物館及び遺物の復元施設が一体となった海洋文化財研究所の建設を本市に誘致すべきと考えます。市としてはいつまでに構想の青写真を描こうとしていますか。また、その青写真をもとに県や国に対する陳情要望活動をいつから行う考えですか。

答 施設については、国の水中考古学の専門研究機関と博物館機能を備えた施設及び遺物の保存処理等をあわせた施設の建設を考えています。建設にあたっては県と一緒に国へ働きかけ、国策として取り組んで頂きたいと考えます。青写真の作成については、鷹島海底遺跡調査指導委員会や多くの研究者、市民の方からご意見をお聞きし、県と連携して取り組んでまいりますので、相当の時間を要することをご理解頂きたいと思います。

質 本市に我が国の水中考古学の拠点構想をという認識があるのならば、市長は、市役所内に海洋文化財研究所建設誘致の対策室を設置したり、市議会に対しても何らかの対応を要請するとか、そのような考えはありますか。

答 皆様からのご意見をもとに施設整備の基本構想案をしっかりとまとめ、国への要望活動の際には、行政だけでなく市議会ほか関係者が一体となって国や国会議員等への陳情活動を展開したいと考えております。

○韓国・木浦との交流について

質 水中考古学の先進地、韓国の木浦に私たち議員も視察調査に行き、韓国海洋文化財研究所長からも非常に関心があり協力できることは一緒にやっていきたい旨のお話を伺いました。本市の市長も自ら木浦に行かれて、構想のイメージをつくられたらどうですか。水中考古学を通じて日韓の平和貢献のためにも先頭に立つて早急に訪問すべきだと思えます。

答 水中考古学の拠点づくりに関しては、市長として先頭に立つて動いていきたいと思っております。ご提案がありました韓国木浦の視察については、実際に自分の眼で見てイメージを築くことも有意義だと思います。視察の時期については、いつの時期が適当なのかを検討してまいります。

一般質問



武辺 議員

○まち・ひと・しごと総合戦略について

質 昨年12月に閣議決定された国の総合戦略には今後の予算措置などについて不透明な部分がありますが、地方版総合戦略策定に向けた本市の今後の計画はどうなっていますか。

答 人口ビジョンを策定し、それを踏まえながら9月を一つのめどとして総合戦略の策定を進めていこうと考えております。

質 P（計画）D（実施）C（評価）A（改善）サイクルをどのように機能させようと思っておりますか。

答 これまで以上にそのサイクルを生かしながら事業を進めてまいります。

質 地域おこし協力隊を募集する際の業務内容、募集対象、雇用形態、待遇及び福利厚生等はどうのように考えていますか。

答 2名を募集し、採用する予定ですが、業務内容は、農漁村地域に入ってもらい、地域が抱えている課題等の掘り起し、あるいは地域が優先して解決していききたいことなどを中心に取り組んで頂きたいと考えております。

質 松浦市総合計画を検証すれば、本市が抱えている問題がある程度見えてくるのではないかと考えますが、具体的にどのような検証を行うのかお聞かせください。

答 総合戦略と総合計画の検証作業を同時並行して行っていきたいと考えております。

○子ども子育て支援新制度の本格施行に伴う本市の特定教育・保育サービスについて

質 本市の新制度の利用に係る保育料の算定額は、近隣の市町と比較して高額ですか、低額ですか。

答 近隣と比較したときは、若干高めの設定ですが、2人以上保育所に預けている世帯の第2子の保育料を無料に設定しておりますので、全体的には大差はないと考えます。

質 第2子の保育料を無料とする施策は多子世帯に限られた支援であり、子育て世帯への全般的な支援ではないと考えますが、今後、保育料の算定について検討の余地はありますか。

答 現在のところは、今すぐに見直すという考えはありません。

質 市内既存企業の子育て世帯に対する就労体制の調査等を行い、その結果による支援等は考えていますか。

答 企業の雇用状況や労働条件等を十分把握して、環境を充実させるための啓発とか支援に今後、取り組むたいと思っております。

一般質問



嶋田
議員

○松浦駅前及び松浦中央線の再開発について

質 市の玄関口である松浦駅前については、旧西肥バスターミナル跡地にホテル建設計画の話が挙がっている。駅前の再開発については、市内中心のまちづくりでもあるのだから、しっかりと協議を重ねながら取り組んで頂きたい。

答 市内に宿泊施設が少ないことからバスセンター跡地にホテルを建設する計画があると伺っております。駅前開発は重要な施策ですのでビジョンを持って取り組んでいく必要があります。今回、民間のご努力によって市の振興と活性化にご貢献頂けるということでありますので、市としても理解するとともに支援しなければならぬと思います。

質 市道中央線と中央公園もリニューアルしてはどうか。姉妹都市マツカイ市には松浦通りと命名された道路や締結25周年記念樹が植栽された庭園が公園に設置されています。再開発するにあたって、姉妹都市締結30周年を記念する事業の一環としてモニユメントの設置などを提案したいと思うがどうか。

答 マツカイ市においては友好のシンボリックな取り組みがなされており、本市としてもしっかりと対応しなければと思っております。ご指摘のとおり交流30周年を記念する事業の実現を目指したいと思っております。

○志佐川河口域の整備、保存について
質 市内のどこを眺めても志佐川河口のような広い干潟はない。この干潟にアサリやハマグリなどを放流し、有効活用して市民が集える場所にしてはどうか。

答 先に干潟を調査したところ多くのゴカイ類と少なくともありました。ハマグリ、マテガイなどきれいな砂地を好む貝類を確認しております。27年度において県の補助事業を活用して松浦地区干潟保全活動組合による志佐沖の浅場の耕うんに取り組み予定で、貝類の増殖に期待できると考えています。また、砂地については、子どもたちが水に親しむのに適した場所でもあると思います。干潟の一般開放ができるように漁協とも協議を進めてまいります。

その他黒潮港の多目的広場と緑地の活用、県道上志佐今福停車場線の延伸、市道木場線の改良、今福定住促進住宅建設と今福町民グラウンド併設野球場建設の進捗について質問しました。

一般質問



椎山
議員

○養殖漁業の振興について

質 松浦市のトラフグ生産量の全国順位がわかれば、お示しください。

答 平成20年から23年までが1位に、24年が2位となっております。

質 松浦市は、かつて養殖トラフグ生産量が日本一だった訳ですが、なぜ日本一の生産が2位になったと思いますか。市の取り組みが無策だったと思います。いかがですか。

答 昨年、トラフグ価格が大暴落をして、それに伴う売上額が伸び悩んでいるための生産量の減少と思っております。あと、品質の統一など幾らかの課題が残っていると思います。
質 現在、佐世保市が1位となっております。佐世保市はテレビ放送等を行って、九十九島はトラフグといわれるまでになっています。松浦市が負けた原因は市の取り組み姿勢だと思えますが、どうですか。

答 販路拡大やPR不足だということとが今の課題だと十分認識しておりますので、そういうことを踏まえながら、今後しっかりと取り組んでまいりたいと思っております。

質 フグの食べ方というと、3日前

ぐらいにおろして冷蔵庫に寝かせ、身を引いて食べますが、鷹島の場合その日に食べます。ものすごく甘みが出て美味しいです。食べ方の研究を料理の鉄人等と呼んで、一回やってみてはどうですか。

答 フグの消費を拡大していくためには、食べ方という部分も非常に大事な要素と思っております。県とも連携しながら、食べ方のPRを今後やっていかなければいけないと思っております。

質 松浦市は、水産都市といわれていますが、水産業が元氣にならないと、松浦市の繁栄はないと思っております。他の市町村に負けないよう、日本一の生産地を取り戻すよう、努力をお願いいたします。

答 まずは消費者にしっかりと鷹ふくというブランドのよさを認識してもらいたいのPRや広報活動を推進し、日本一の尊還に向けて、全力を挙げて取り組んでまいりたいと思っております。

一般質問



木原
議員

○国の地方創生戦略と松浦市の取り組みについて

質 国において地方創生総合戦略が示され、各地方自治体は自らの裁量と責任において地域の資源を生かして、いかに地方創生に取り組んでいくかが焦点となっています。国は、これまでの政策の弊害を排除し、日本社会の諸課題を実現するためには関連する施策の展開とその結果を検証できるシステムでなければならぬとあります。もともと地方は第一次産業を基本として、細々とやってきた長い歴史の上にあります。時代が変わりこれだけ地方も疲弊した中で、一遍に創生に結びつけられるような条件は地方にはないような思われまます。この課題にどのように取り組まれるのかお尋ねします

答 国は、昨年末にまち・ひと・しごと創生長期ビジョンと総合戦略を示し、地方公共団体において地方版人口ビジョンと総合戦略を27年度中に策定することとしています。本市の課題は人口減少が大きいことと認識しており、人口ビジョンの中でその動態と動向をしつかりと分析する

必要があります。あわせて地域ごとの資源をどう生かすかを分析し、人口減少問題の解決策と幅広い分野での思い切った施策の展開を見出していきたいと考えます。

○電力2社のこれまでの松浦市に対する地域貢献の内容と九電2号機建設再開決定への市長の期待感について

質 両電力の運転開始以来、四半世紀を過ぎた今、両電力が市に対して貢献した財政面での特典について報告頂きたい。また、このたびの九電2号機建設再開の決定に市民の期待も大きいものがあります。市長の期待感についてお尋ねします。

答 両電力の税収面での収入は、固定資産税が平成2年度から25年度までで569億100万円、都市計画税が15年度までに14億5千200万円の計583億5千300万円です。また、法人市民税が11億1千500万円です。

2号機の建設再開は、本市にとつて大きな課題でしたが、このたびの建設再開の決定は市が大きく前進する契機になると思います。市民希望の九電2号機建設が、市民のために、また、市にとって大きな役割を果たして頂くような取り組みを続けてまいります。

一般質問



江
議員

○原子力防災計画について

質 玄海原発の使用済み核燃料が存在する限り、防災計画、避難計画は実効あるものが必要だが、昨年実施した訓練の課題としてはどのようなものがありましたか。

答 学校から子どもたちを避難させる際の保護者への連絡体制、一時避難所での移動手段や避難者のケア対策が課題と思われました。

質 福祉施設、医療施設には個々の避難計画を作成するよう定められています。市内の施設では作成されているのですか。

答 施設独自の作成は難しいということから、県主催の説明会やマニュアルを参考に、現在施設毎に策定作業が進められています。

質 保育所や学校の避難計画はどのような状況ですか。

答 施設毎の避難計画作成に取り組んでいます。

質 避難に要するバス約140台や運転手の手配等はどうなっていますか。

答 県対策本部を通して要請を行うこととなっていますが、今後十分な協議調整を要するものと考えます。

質 安定ヨウ素剤の配備体制はどのようなになっていますか。

答 災害時避難場所と避難先に配備する緊急配備、原発に近い鷹島地区世帯に配備する事前配備を予定しています。

質 乳幼児や新生児には、飲ませやすい製剤の開発と配備が必要ですが、どのような見解ですか。

答 国において開発が進められています。

質 夜間などの場合の職員の配置計画はどのようなになっていますか。

答 勤務時間外には最寄りの支所に参集し業務に当たります。

質 原子力事業者の責務についてはどのような見解ですか。

答 災害時の関係法律に基づく責務を果たすものと認識しております。

○国民健康保険税について

質 27年度は、基金を取り崩しても財政上約1億円の不足額が予測されます。国保税の値上げを考えていますか。

答 決算の状況を踏まえ、運営協議会等で見直しを検討いたします。

質 納税者世帯の状況はどうなっていますか。

答 26年度において無所得世帯数が989、自営業世帯数が673、軽減世帯数が2千523となっております。

質 厳しい生活状況の中で保険税の負担は限界にあると考えます。市長の考えはいかがですか。

答 現時点では税率税額の改定は避けられないと考えております。

一般質問

山口
議員

○農業振興の現状と今後の対策について

質 昨年は過去最悪の米価下落の年だった。農家の耕作意欲が薄れ、耕作放棄地が増えるのではないかと懸念する。米価下落対策はあったのか。

答 国の緊急対策として収入減少を緩和するための交付金等の支給と資金面での無利子融資や償還金猶予のほか稲作農家の体質強化を図るための諸対策が講じられました。

質 国において農政の大改革が示されています。農業基盤の強化策として経営規模の拡大が基本とされています。その内容を伺いたい。

答 担い手への農地の集積集約、地域振興作物の支援と米政策の見直し、これまでの各種直接支払制度等を一本化した制度の創設などが掲げられております。

質 中山間地の多い本市において規模拡大には限界があり耕作放棄地が増加するのではないかと。本市の農業をどのように進めていく考えですか。

答 農地の条件に見合った集落的経営の園芸とか畜産等を経営の柱に移していくなど、国の制度等を有効に

活用して農業農村地域の振興、活性化に取り組んでまいります。

質 市内のライスセンターは老朽化が著しい。農協との協議はどのようにされていますか。

答 市内にある施設は全て30年近く経ち老朽化により年々修繕費も増加し、利用減少から収入も悪化していることから、農協としては統合等を検討中と伺っています。

○新潟県大橋建設に向けて

質 大橋建設に向けて調査が行われ、リーフレットが作成されている。どのように活用されるのか。

答 国や県等への要望活動を行う際の説明資料として活用します。

質 期成会は早期実現に向けて独自で看板の作成を進められている。市も早急に作成し、市の姿勢を示すべきではないか。

答 期成会と市が連携して取り組みを行わなければならない。看板についても期成会と市の連名のものを立てるということで協議を進めたい。

質 県の事業計画に掲げてもらうためには、市が主体となって要望活動を展開しなければ県は動かないと思う。どう考えているのか伺いたい。

答 まずは地域の皆さんが先頭に立って取り組まれる方が運動効果は大きいと思います。市としても連携して要望活動を進めます。

一般質問

久枝
議員

○松浦市歴史資料館建設について

質 旧松浦市にも歴史資料等を一堂にまとめた資料館の整備が必要だと考えます。市内には、鷹島神崎遺跡とは別に、故石橋力雄先生や金子武巧先生による歴史資料、調川資料館に展示してある炭鉱時代の写真や昔の農機具など数え上れないほどあります。大切な資料が分散したりなくなったりしないうちに資料館をつくるべきだと思えますがどうか。

答 歴史資料等が散在していると学習や観覧に不便です。まとめて収蔵できる施設の設置がいいのではないかと思います。神崎遺跡の資料展示施設構想と併せて検討します。

質 鷹島神崎遺跡に係る国立博物館構想は、元寇の遺物等に特化すべきと考えがどうか。

答 元寇と松浦党の歴史背景を核にした博物館の建設が現在の構想です。本土地区と鷹島地区に資料館を設け、資料を巡回して展示するなど様々な手法があるかと思われます。

質 歴史資料館建設に取りかかったらどうか。

答 ご指摘の点も踏まえその具現化については検討の時間を頂きたい。

○志佐地区洪水対策事業について

質 洪水対策で掲げる公共下水道事業と現在進めている公共下水道事業との違いは何か。

答 現在実施中の公共下水道事業は生活雑排水やし尿の汚水を処理する施設整備を行っているもので、洪水対策における公共下水道整備は雨水等による市街地の被害を防ぐための対策として行うものです。

質 都市計画決定とはどんな手続きか。

答 都市計画法に基づき公聴会、説明会、審議会の審査等を経て知事の同意が得られれば決定となり、その後事業認可の手続きを行います。

質 事業認可取得と補助金との関連はあるのか。補助金の率は何パーセントか。

答 事業の認可が得られないと補助事業の対象にはなりません。

質 補助率5割の社会資本総合整備交付金を想定しています。

質 洪水対策の手法とエリアはどうなっているのか。

答 志佐地区の市街地を対象とし、都市下水路の上流部に調整池や排水ポンプの設置による工法を検討しています。

質 予測される年間の維持費は幾らか。

答 現在点ではお示しできる状況にはありません。

質 下高野地区の天久保池を扱う可能性はあるのか。

答 貯水機能を持たせる施設として検討中です。

一般質問



徳田
議員

○この一年間の一般質問事項の進捗について

質 企業誘致の関係で、松浦東部工業団地には工業用水、地形、暴風などの気象条件等問題があると思うが、その対策はどうするのか。

平野工業団地のパンフレットを支所に設置したらどうかと質問し、設置するとの回答だったが、まだ支所に設置されていないがどうしてか。

答 給水可能水量を超える企業の場合、排水処理の問題もあり厳しいと考えます。暴風対策は、現状で問題点を指摘されておりません。

市内各工業団地を載せたパンフレットを作成しましたので設置します。

質 福島診療所の医療体制で新しく取り組まれたことは何か。外来患者数の推移、新所長の時間外勤務等についてどのように対応されているのか。

答 毎週金曜日に外科診療及び胃カメラ検査を専門医師により実施しております。外来患者総数は前年度より336人、3・71%の増となっております。土曜日午前中の診療や時間外の急患にも対応されています。

質 西海市では市長が期成会の先頭に立ち松島の架橋について行動されているが、新福島大橋架橋に対する友広市長とは大きな温度差を感じる。市長が先頭に立って行動する考えはないか。

答 市が積極的に期成会と連携したほうがよいと思われる時期がくれば、先頭に立って取り組んでまいります。

質 市道土谷鯛ノ鼻線調査の進捗状況はどのようになっているか。また、市道塩浜里線の改良工事は新小学校の開校までに出来ないのか。

答 過疎対策事業債での予算確保ができましたので、今後発注をいたします。完成は平成28年度末の予定ですが早期完成に努めます。

質 大規模自然災害発生時の建設業との支援活動協定締結はどのようになったか。

答 松浦市建設業協同組合と大規模災害発生時における支援活動、社会貢献に関する協定の締結に向けて取り組んでおります。

質 原発の事故発生後直ちに、福島支所にも通報が来るように出来ないか。

答 長崎県と九州電力へ体制の見直しをお願いしましたが、情報のふくそうを避けるために現行体制を維持したいとの回答です。今後も要望を続けてまいります。

一般質問



川下
議員

○防災への取り組みについて

質 今年度の目標を含めた自主防災組織の現在の結成状況はどうか。

答 25年度末で12地区、本年度新たに12組織が結成見込みです。

質 結成に至るまでには地域での話し合いなどに日数を要する。スピーディーな推進が必要と考えるがどうか。

答 これまで以上に組織化の推進を図り、組織化の拡大を進めてまいります。

質 結成した自治会は限られた経費の中で活動を行うが、一定の額又は活動状況に応じた額の支援が必要だと考えるが市長の考えを伺いたい。

答 地域の自主防災組織がしっかりと機能していくことが重要であり、そういう観点から、役割、経費の負担等をもとに検討させて頂きたい。

質 災害時の救助や普段の活動において企業との連携を考えている自治会も存在する。要請があればスムーズに話が進むよう市のバックアップをお願いしたいがどうか。

答 自主防災組織を結成して頂く過程で、問題点等が明らかになった場合には、バックアップすることを検討していきたいと考えております。

○公営住宅の建設と空き家バンクの利用について

質 一時的な滞在や帰郷を希望する方がいた場合に、空き家バンクの活用は有効と考えるがいかか。

答 貸し手となる現在の所有者が、どのような利用方法を希望されるかということも含め様々な条件があるかと思われまます。ご指摘の件も研究の対象になると思っております。

質 上志佐地区における定住住宅建設について現状をお伺いしたい。

答 各地区の住宅事情の把握が重要と考え、現在、星鹿地区と上志佐地区の市政嘱託員の皆様にアンケート調査をお願いしております。その結果を精査して早い時期に住宅の整備方法、方針を決定したいと考えております。

質 公営住宅敷地内の環境整備について住民自ら努力されているが危険な箇所も多く、市の管理が十分になされているとはいえない。限られた財源では年ごとにエリアを決めて重点整備が効果的と考えるがいかか。

答 重点的にサイクルを回していくことは効果的な維持管理につながります。必要性、緊急性を考慮しながら、そのような手法で取り組みたいと思います。

その他地方創生への取り組みについて質問しました。

常任委員会の審査概要

総務委員会

【議案】平成27年度松浦市一般会計
予算（関係分）

平成26年度から事業を継続している消防庁舎建設事業費約7億800万円と同施設に設置する消防・緊急デジタル無線施設整備費約2億940万円が計上されました。28年度からの運用に向けて整備が進められます。

【議案】松浦市課設置条例等の一部
改正について

高齢者に対する行政サービスを充実させるため、高齢者福祉や介護保険事業等の窓口を一本化した長寿介護課が新設されます。

国が推進する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に対応するための組織再編として、まちづくり推進課が政策企画課に改められ、地方版総合戦略の策定など地方創生に向けた取り組みが進められます。

文教厚生委員会

【議案】松浦市子ども医療費助成に
関する条例の一部改正について

今回の改正によりこれまで15歳までとしていた助成の対象が7月1日から18歳までとなります。このことにより保護者負担の軽減が一層図られます。

【議案】平成26年度松浦市一般会計
補正予算（関係分）

子育て関連予算として高校生等のこども医療費助成300万円、子育て広場整備事業費2千400万円、不妊治療費助成290万円、母子保健サポート設置費245万円ほかベビー用品貸し付け、マタニティ教室関連経費が計上されました。

【議案】平成27年度松浦市一般会計
予算（関係分）

70歳以上の在宅高齢者や障害者の社会参加を促進する老人福祉支援策

として高齢者等わくわく・おでかけ支援事業費約1千870万円が計上されました。

放課後児童健全育成事業費約2千350万円が計上され、27年度から小学6年生までが対象になります。

26年度から継続している福島地区小中学校校舎改築に事業費約7億3千570万円が計上され、本年度中の完成に向けて工事が進められます。

産業経済委員会

【議案】平成27年度松浦市一般会計
予算（関係分）

農業振興費として灌漑施設等の整備工事費6千700万円及び構造改善加速化事業費補助金4千484万円が計上されました。これはJR九州ファームの農業参入に伴いアスパラガスとブロッコリーの生産基盤を整備するもので、地元農家との連携により、その生産とブランド化が図られ、販路拡大が期待されます。

社会資本整備総合交付金事業として総額約4億1千800万円の予算が計上されました。市道や道路側溝、橋梁等の調査設計及び工事請負の経費約4億が措置されています。

鷹島モンゴル村施設整備事業費に

約7千500万円が計上されました。27年度から指定管理者鷹島バイオパーク株式会社と同施設を運営することに伴い、施設のリニューアルを行うもので7月のオープンに向けて整備が進められます。

今回の新年度予算の審議にあたり、産業部門の中で水産業関係予算が他と比較して少ないことに関して、水産業の健全な発展のためには、活性化を図るための多様な事業を進めていくべきとの意見がありました。

委員会を 傍聴するには

各委員会での審議は一般に公開され、どなたでも傍聴することができます。

次の事項に留意の上おいでください。

- ・会議当日の開催時刻（通常は10時開会）の40分前から20分前の間に申請を議会事務局で受け付けます。
- ・各委員会の定員は6人です。
- ・希望者が定員を超えたときは、受付終了後に抽選により傍聴者を決定いたします。

常任委員会の行政調査

産業経済委員会

平成27年2月4日から6日までの3日間、鹿児島県出水郡長島町の「水産振興の取り組み及びフラワーロード」についてと熊本県人吉市の「農業振興」について行政調査を行いました。

【長島町】

長島町は、鹿児島県薩摩半島の北西部に位置し、四方を海に囲まれ、長島本島ほか3つの有人島と大小23の島々からなる人口約1万1千人の町です。漁船漁業、養殖漁業、採草漁業等さまざまな漁業が営まれ、特に養殖ブリの生産量日本一を誇っている漁協があります。

きれいで豊かな海を守るために藻場の造成や漁礁を設置し、稚魚の放流を行うなど作り育てる漁業が実践されています。

東町漁協は、アメリカへ輸出するためのHACCP（ハサップ）認証や対EU輸出水産物食品取扱施設の認定を全国で最初に取得したところで、ロシアへの輸出も唯一ここだけが行っています。独自の飼料を開発

し、魚の肉質を統一化することで養殖魚のブランド化に成功し、今では果物を飼料配合したフルーツ魚が全国的に取り組まれています。この火付け役も東町漁協とのことでした。また、指導事業にも力を入れられ、積極的に補助金等の活用や人材育成、職員の意識改革に取り組んでいます。小さい町ですが、世界を相手に広い視野で事業化を成し遂げ、活気のある様子が説明の随所に窺えました。

町の景観事業（ぐるっとフラワーロード事業）は、島内の国道道沿い約40キロメートルを花壇で飾ろうというもので、現在までに14キロメートルが完成しています。この事業は、県から維持補修や樹木の育成保全に係る権限移譲を受け、町道との一体的な景観づくりが可能となったことによって実現したとのこと、ツワブキや水仙などが石積み花壇に植えられ、とても印象に残る景観でした。本市の景観まちづくりに大いに参考となるものでした。

【人吉市】

人吉市は、熊本県の南部にあり人口約3万4千500人を有し、生活、文化、産業などあらゆる面で人吉球磨

地方の中心として、また、宮崎、鹿児島両県と接するため交流拠点としての役割を担っています。

市長の公約である「農業で食べられるまち」の施策に取り組みられていて、盆地特有の寒暖の差を利用した多種多様な作物が栽培されているものの代用的なものがないところが課題だったそうですが、隣町に日本で唯一のハラール（イスラム法で「合法的」なものをさす言葉）食肉の加工施設があることをヒントに、

特別委員会の動き

西九州自動車道整備促進特別委員会

伊万里・平戸・松浦市議会・佐々

町議会西九州自動車道建設促進協議会の活動計画に基づき、12月24日に国土交通省九州地方整備局長に対し、また、2月13日に佐賀、長崎両県知事並びに両県議会議長に対し、道路整備予算の安定的な財源確保及び唐津伊万里道路、伊万里道路、伊万里松浦道路、松浦佐々道路の事業促進と早期完成を要望いたしました。

九州地方整備局では、計画的に事業を進めるためには予算の確保と用地の取得が重要とのことでしたので、

平成26年5月には「人吉ハラール促進区をコアとした地域産直・広域ネットワーク及びツーリズム構築事業」が国の地域活性化モデルケースに選定されています。このことは農業のみならず、観光、商業とあわせ今後注目される事業であり、東京オリンピックも視野に入れた取り組みとのことでした。企業誘致の観点からも、素晴らしい発想であり、大いに参考となる事例でした。

協議会としても地元熱意を中央へ伝える活動を引き続き行っていくことを伝えるとともに、西九州自動車道の日も早い全線開通をお願いしました。

長崎県では、国の道路予算は厳しい状況であるため、公共事業の必要性について分析を行うとともに国の財政当局に投資効果を訴えていき、沿線自治体と協力しながら円滑な事業執行を目指したいとの考えが示されました。

佐賀・長崎両県並びに両県議会においても、協議会と一緒に建設計画に向けた国への働きかけを行っていくことを確認いたしました。

企業対策特別委員会

平成27年1月16日に近隣自治体における企業誘致の取り組み事例として、佐世保工業団地ウエストテクノ佐世保の現地視察を行いました。

その後、佐世保市役所において、佐世保市企業立地推進局及び公益財団法人長崎県産業振興財団からそれぞれ説明を受け、企業誘致に取り組むための施策のあり方や課題について意見交換を行いました。

本委員会としては、これらの調査結果を活かし、引き続き意見交換や情報収集を通して、企業の誘致と育成に取り組むこととしました。



佐世保工業団地

九州電力松浦発電所 2号機対策特別委員会

平成27年2月16日に委員会を開催し、理事者から九州電力株式会社において先に実施された火力発電入札の落札者決定に関しての報告を受けました。

応札された案件に対し2月16日、資源エネルギー庁の中立的評価機関火力電源入札ワーキンググループは、九州電力株式会社が出した評価報告書案の評価は適正であると認め、このことを受けて同日、九州電力株式会社は松浦発電所2号機の建設による発電計画を発表されたとのことです。

今後、同社は所定の手続きを経て建設再開の工程が組まれていくとのことから、理事者としては早期着工に向けて引き続き取り組んでいく旨の姿勢が示され、本特別委員会としても理事者と連携して活動することとしました。



議会 目誌

2月

2日◇栃木県鹿沼市議会会派視察来市
4日◇沖縄県うるま市議会会派視察来市

◇全国離島振興市町村議会議長会総会及び研修会（東京都）
◇長崎県離島振興市町村議会議長会総会（東京都）

4日◇6日

◇産業経済委員会行政調査（鹿児島県長島町、熊本県人吉市）

10日◇市議会臨時会

13日◇伊万里・平戸・松浦市議会・佐々町議会西九州自動車道建設促進協議会による要望活動

16日◇九州電力松浦発電所2号機対策特別委員会（佐賀市、長崎市）

17日◇長崎県後期高齢者医療広域連合議会定例会（長崎市）

18日◇長崎県三市（五島市・平戸市・松浦市）議会正副議長会
19日◇北松北部環境組合議会定例会（平戸市）
20日◇議会運営委員会

3月

2月27日◇12日

◇第1回市議会定例会

3日◇市議会だより編集委員会
6日◇各派代表者会議

4月

15日◇市議会だより編集委員会

2月臨時会

2月10日に臨時会を開催し、議案2件の審議を行いました。審議の結果は、次のとおりです。

●控訴の提起について

・・・可決（多数）

●平成26年度松浦市一般会計補正予算

・・・可決（多数）



傍聴のしかた

本会議は一般に公開され自由に傍聴できます。

傍聴を希望される方は、市役所5階の傍聴席入口にある傍聴者名簿に住所・氏名・年齢を記入して入場してください。

傍聴席での飲酒、喫煙は禁止されています。また、録音・写真撮影・ビデオ撮影等は事前に許可を必要とします。

その他入場の際の禁止事項を入口に掲示しておりますのでご確認ください。

編集後記

春風爽やかな季節を迎え、5月5日は五節句のひとつ端午の節句です。この節句は、五が重なることから重五ともいわれます。

古代中国では邪気を祓うといわれる菖蒲や蓬を玄関につけたり、菖蒲酒を飲んだり菖蒲湯に入り無病息災を願う風習がありました。

それが日本の武家社会に受け継がれ、菖蒲が尚武に通じることから尚武の節句ともいわれ、たくましく成長することを願う男子の節句になったようです。

地球温暖化のためか最近是国内でも突然の集中豪雨による災害が発生しています。

梅雨を迎える前に、隣り近所の方々とも互いに声を掛け合い、災害に備えるなど助け合いの精神を大事にしたいものです。

市議会だより編集委員会

委員長 白石光一郎

副委員長 神田 稔

委員 徳田 詳吾

委員 宮本 啓史

委員 山口 芳正

委員 久枝 邦彦

議案等の審議結果

条 例	○松浦市課設置条例等の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市住みたい・住み続けたいまちづくり条例の制定について	可決(全員)
	○松浦市職員の職務に専念する義務の特例に関する条例等の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	○松浦市市長及び副市長の給与に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	○松浦市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	○松浦市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	○松浦市手数料条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市立保育所の管理に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市子ども・子育て支援対策地域協議会設置条例の一部改正について	可決(多数)
	□松浦市放課後児童健全育成事業に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市地域包括支援センターの包括的支援事業を実施するために必要なものに関する基準を定める条例の制定について	可決(全員)
	□松浦市指定介護予防支援事業者の指定並びに事業の人員及び運営並びに介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	可決(全員)
	□松浦市介護保険条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市指定地域密着型サービスに係る事業者の指定並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市指定地域密着型介護予防サービスに係る事業者の指定並びに事業の人員、設備及び運営並びに介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市定住促進住宅条例の一部改正について	可決(多数)
	◇松浦市水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市立学校設置条例の一部改正について	可決(多数)

議 案 等 の 審 議 結 果

条 例	○松浦市長の給与の特例に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市長の給与の特例に関する条例及び松浦市副市長の給与の特例に関する条例の一部改正について	可決(全員)
予 算	◎平成26年度松浦市一般会計補正予算(第7号)	可決(全員)
	□平成26年度松浦市青島診療所事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員)
	□平成26年度松浦市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	可決(多数)
	□平成26年度松浦市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決(多数)
	□平成26年度松浦市介護保険特別会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	◇平成26年度松浦市簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	□平成26年度松浦市福島診療所事業特別会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	□平成26年度松浦市鷹島診療所事業特別会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	◇平成26年度松浦市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員)
	◇平成26年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	◇平成26年度松浦市水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全員)
	◇平成26年度松浦市工業用水道事業会計補正予算(第3号)	可決(全員)
	◇平成26年度松浦市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全員)
	◎平成27年度松浦市一般会計予算	可決(全員)
	□平成27年度松浦市青島診療所事業特別会計予算	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市鉱害復旧灌漑用水施設維持管理事業特別会計予算	可決(全員)
	□平成27年度松浦市国民健康保険特別会計予算	可決(全員)
	□平成27年度松浦市後期高齢者医療特別会計予算	可決(全員)
	□平成27年度松浦市介護保険特別会計予算	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市簡易水道事業特別会計予算	可決(全員)
	□平成27年度松浦市福島診療所事業特別会計予算	可決(全員)
	□平成27年度松浦市鷹島診療所事業特別会計予算	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市下水道事業特別会計予算	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市松浦魚市場特別会計予算	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市臨海土地造成事業特別会計予算	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市工業団地造成事業特別会計予算	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市水道事業会計予算	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市工業用水道事業会計予算	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市下水道事業会計予算	可決(全員)
	◎平成26年度松浦市一般会計補正予算(第8号)	可決(全員)
その他	◇平成26年度松浦市工業用水道事業会計資本剰余金の処分及び自己資本金の減少について	可決(全員)
	□損害賠償額の決定について	可決(全員)
	○分収契約の締結等について	可決(全員)
	□松浦市高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について	可決(全員)
	◇市有財産の無償譲渡について	可決(全員)
	○長崎県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について	可決(全員)
	□福島地区小中学校校舎改築 小学校棟建築工事請負契約の締結について	可決(多数)
	□福島地区小中学校校舎改築 共有棟建築工事請負契約の締結について	可決(多数)
議員提出議案	※松浦市議会委員会条例の一部改正について	可決(全員)
	※農業委員会委員の推薦について (山口芳正氏、増山サエ子氏、松尾奈津子氏、西田さがみ氏)	原案推薦

(注) 文頭の記号は審査の付託先を表しています。

◎・・・各常任委員会へ分割付託

※・・・委員会付託を省略し全員審査

○・・・総務委員会

□・・・文教厚生委員会

◇・・・産業経済委員会